

# ひやくさい

2021年(令和3年)9月発行 No.111

福岡県高齢者福祉生活協同組合

〒812-0025 福岡市博多区店屋町3-23

サカタビル2F

TEL(092)282-1431 FAX(092)282-1433

発行責任者：代表理事 森元 茂利

編集責任者：広報委員会

Email: ikiiki00@mba.sphere.ne.jp

ふくし生協

検索



## 第24回通常総代会を終えて

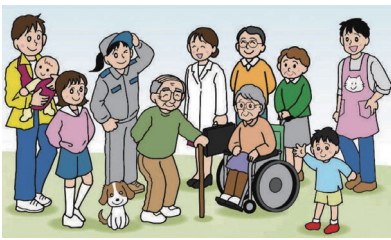


理事長

松本憲一

引き続きコロナに負けず、  
皆の力で前進を！

去る7月25日、第24回通常総代会を開催し、前年度を振り返り2021年度の方針・計画を確定しました。今回もコロナ禍であることを勘案し、書面議決を中心とした少人数での開催となりました。昨年はできなかった事前のブロック別総代会議ではいくつかの重要なご質疑を頂き、当日のご意見を含めて総括と方針に反映させることができました。無事に開催できましたことと併せて、皆さんのご尽力とご協力に改めて感謝申し上げます。



私たちふくし生協は  
協同の社会をめざします

この長い新型コロナウイルスとの闘いの中で、私たちが日常生活を維持していくために、社会を支える必要不可欠な仕事に従事している人たちのことを意味する「エッセンシャルワーカー」という言葉が多く聞かれるようになりました。正に私たちふくし生協の存在が世の中を支える上でなくてはならないものとして浮き彫りになり、その存在と働きに寄せる期待は大きくなっています。改めてその認識と確信のもと、諸課題に取り組みたいと決意を新たにしています。

2021年度も既に最初の四半期が経過しました。組織と経営の立て直しを目標に取り組んできましたが、到達までには厳しい道のりです。しかし、同時にいくつかの注目すべき、評価すべき変化や成果も生まれてきています。

ふくし生協は「私たちの組織とめざすもの」という自ら決定した組織理念を持っています。その主文のまとめに「この目標を実現するため、すべての組合員が等しく生協運営の主体者と

して互いに団結を固め・・・」という一節があります。ふくし生協という組織のもっとも基本的な構成単位は組合員です。そこで働く職員は単なる従業員ではなく、オーナーであり経営者です。職員組合員と地域の組合員が協同して課題に取り組みむことで必ずや大きな力を発揮することができそうです。

またこの一年「めざすもの」の原点に立ち、コロナに負けず、皆で力を合わせて共に大きく前進しましょう。

始まります  
ふくし生協  
強化月間

10月  
~12月

今年も組合員拡大・出資金増資と職員紹介の「ふくし生協2つの強化月間」に取り組みます。

各事業所・支部で目標を持ち、新たな生協の仲間を迎え入れ、増資に協力していただきます。職員になっていただける人を紹介してもらいましょう。

# 安心して暮らせる地域づくり

特集

## 第24回通常総代会

7月25日



発言に聞き入る参加した総代のみなさん

「コロナ禍」の中でも前進するために様々な努力が積み重ねられていく、利用者様や組合員同士の助け合い、支え合いを大事にして事業所を守る。そういった取り組みを交流し学び合う大切な通常総代会となりました。

七月二五日に福岡市博多区の国際会議場で開催された第24回通常総代会は、コロナ対策で今年も書面議決を含む少数人数での開催となりましたが、会場からは五名の総代が発言され、さまざまな角度から思いが語られ交流できました。議案は第一号議案(二〇二〇年度事業報告、決算報告、および欠損金処理案ならびに監査報告承認の件)、第二号議案(二〇二一年度活動方針、事業計画および予算決定の件)、第三号議案(二〇二一年度役員報酬限度額決定の件が提案され、すべて議決されました。採択された「二〇二一年度活動の重点」を基本に下期の活動を盛り上げていきたいと思います。

七月二五日に福岡市博多区の国際会議場で開催された第24回通常総代会は、コロナ対策で今年も書面議決を含む少数人数での開催となりましたが、会場からは五名の総代が発言され、さまざまな角度から思いが語られ交流できました。議案は第一号議案(二〇二〇年度事業報告、決算報告、および欠損金処理案ならびに監査報告承認の件)、第二号議案(二〇二一年度活動方針、事業計画および予算決定の件)、第三号議案(二〇二一年度役員報酬限度額決定の件が提案され、すべて議決されました。採択された「二〇二一年度活動の重点」を基本に下期の活動を盛り上げていきたいと思います。

### 総代発言要旨

#### コロナ禍での寄り添う介護

けいちく事業所・山下大地

コロナ禍に入り、新型コロナウイルス予防対策として最初に行ったことは外部からの面会等の禁止、職員のマスク着用、検温、体調不良の有無、換気の徹底、次亜塩素酸を活用しての拭き掃除の徹底を行いました。

対応していくうちに面会禁止の対応で、ご家族が「ご利用者様の顔が見たい」「声が聞きたい」などの要望があり、会議などで「どうにかならないか」と検討した結果タブレットを使いLINEビデオ通話を活用し始めました。また一定の距離を保ち窓越しの面会していたりなど、ご家族様の要望にお応えしています。面会時にご家族様へお願いするルールを決め、ご説明をして面会していただいています。全ては利用者様や職員を守る対応です。コロナに負けず日々頑張ります。

#### 増改築に不安と期待

水巻事業所・城戸一摩

赤とんぼは、24時間365日対応する在宅ケアを行っていただいているうちに、在宅ケアの直面します。でも、赤とんぼのご利用者さんたちは、とても喜んでくれてありますし自分の顔を見ることができていたように笑ってくださる方もいます。まだまだ勉強することも多いです。コロナの中、怖い思いや嫌な時期を過ごしています。赤とんぼでは6回のPC

R検査を行い、予防接種も2回目を終了しました。連日ほぼ定員いっぱいのご利用者様を受け入れながら忙しく働いています。

高校を卒業する時に、たまたま就職した赤とんぼですが、もっと勉強して頼られる相談員になりたいと思います。

今回、地域密着型デイサービスとして重度者対応も行ってきた第3期デイサービスの増改築が行われます。自分たちにとっては不安もあり、でも何か誇らしいような新しい希望も感じています。あれこれ大変だろーと思えます。でも、地域に愛される「赤とんぼ」の存在は、水巻町の中でも大きな拠り所になるんだと胸を張って言えるようにさらに頑張りたいと思います。

#### 安心と信頼を大切に

福津事業所・今井恵

事業所開業して10年目を迎えることができました。この10年間取り組んできたことは、24時間365日の在宅ケアです。新事業所になっても、この志をかえることなく取り組んでいく覚悟です。事業拡大のための移転ができることは、地域や各居宅事業所等の信頼とふくし生協への理解、及び私たちの努力の積み重ねと思っています。事業所の理念は「住み慣れた環境で」をモットーに「利用者へ寄り添う介護」を大事にしています。移転による環境の変化には少し不安もかかえています。より利用者様一人ひとりに寄り添い不安な気持ちを持たないよう接していきたい

# コロナ危機を乗り越え

## 2021年度活動の重点

- (1) 組合員の助け合い・支え合いの相談活動をもとに、ゆいサポート事業の充実をめざします。
- また、組合員活動の要となる支部運営委員会づくりとともに組合員拡大と出資金増資の取り組みをすすめます。
- (2) ふくし生協の「宅老所ケア」を全職員参加でさらに進め、地域になくならない事業所づくりを目指します。
- また、組合員の総意を結集し、資金面などの条件を整えて、デイサービスなどの事業拡大にもチャレンジします。
- (3) 職員の処遇改善をはかり、働きがいのある職場づくりを進めます。
- 職員紹介制度や求人チラシなどを活用した職員確保と職員研修を強化することで、中心となってふくし生協で活躍する人材を育成します。
- (4) 生き生きとした放課後を保障する学童保育事業の発展をめざします。
- 2020年度より開始し2年目となる水巻児童クラブの運営を充実します。
- 直方学童は次期の委託更新に向け準備し、委託継続を成功させます。

いと思います。

また近隣の住民の方々とも仲良くして地域の信頼を得るためにも、「あいさつ」は欠かせません。些細なことでも「声掛けを大切に」行うことで信頼関係を築いていこうと思えます。

### 介護事業とゆいサポートの

直方事業所・栗山ひとみ  
両輪が大事

開所当時は介護保険事業だけでしたが、ご利用者様がデイサービスに行きたいと言われたら通所を開所し、泊まりたいと言われたら泊りを始め、「病院受診に困っている」「草刈りに困っている」など、困っていることに対応していたら、介護保険外の対応として「ゆいサポート」をいち早く立ち上げました。お宅へのお泊り、買い物支援、最近ではワクチン接種同行などなど、事業高の伸びも顕著です。

対応しているのは主に「ゆいサポート」と呼ばれる70代の男性職員で、私は主に電話対応と請求をしています。初めはヘルパーや所長や副所長が行っていました。そのうち回らなくなつて専任サポーターを雇いました。ぼちぼちの仕事から始まつて今では昼食も取れないくらいになっていきます。サポートをする中で増資の協力もあります。課題もまだまだたくさんあります。慢性的な人手不足もあります。が、直方事業所では事業所の外に拠点を作り、そこにサポーターが集まり、そこから困りごとに対応するような、介護事業とゆいサポートを両輪で二頭立て馬車で走る

ことを目指しています。

### ホームページについての質問

北九州統括事業部・永野ひろみ

ブロック別総代会でも意見が出ましたが、「法人のホームページが更新もタイムリーに行われておらず、今の状況では活用できない。事業所のページを充実させて、事業所が活用できるようなホームページにしてほしい」という意見がありました。追加報告の中に、ホームページの検討を行うとありますが、事業所が求める、各事業所のページを充実させたホームページへのリニューアルと理解しているのですか。

また、現在、北九州統括でも独自にホームページを作成していますが、その他にもSNSを活用して、情報発信を行っている事業所もあると思います。現在行っているSNSでの情報発信については、法人公認の公式SNSとの認識でよいのでしょうか。公式の場合のみに、法人ロゴを使用するなど、ロゴマークの使用についての制限などを含め、公式であるという差別化などを実施することになるのでしょうか。

※紙面上、各発言の全てを掲載することができず、発言者の了解のもと要旨としましたのでご了承ください。

(編集委員会)

4頁に続く

# ひとりで抱え込んでいませんか? くらしのお困りごと...

地域とのつながりがうすくなり、ひとりぼっちになりがちな現代社会。ささいな日常の“困った”に、それをサポートできる人が応えます。「薬を取りに行つて欲しいな・・・」「入院中の洗濯物を頼めないかな・・・」など、日常にはまだまだ、たくさんの困りごとがあります。その一つひとつを解決したい。「ひやくさい」でこれまでの実例を紹介します。

## ゆいサポート

病院同行・買い物支援・弁当宅配など、限られた職員では時間が取れないため、事業所内のお困りごと相談に対応できるよう、コロナ禍で仕事がない業者の一部を依頼できないかと相談をもちかけました。

その中で料飲関係(酒類提供店)の仕事をしておられたKさんは、緊急事態宣言下で動きが取れなくなり、異業種の弁当宅配の事業を始められたこともあり、ご自身の販路拡大にも繋がることで快く承諾いただき、ふくし生協組合員になって頂くことができました。また直方事業所独自の『お困りごと相談』チラシも組合員さん以外のごとくに配って頂けることになりました。

職員不足なかで、お困りごと相談を断らずに対応できることが、これからの新規組合員さん拡大や、出資金増資にも自信をもって臨むことができます。

(直方事業所所長 田代)

3頁の続き

## 第24回通常総代会

### のまとめ

専務理事 森元茂利

五名の総代の方々とは一名の役員が発言されました。

まず、ゆいサポートについてですが、人員体制が厳しい中、どう人材を確保するかが問われています。サポーターになつてもらい、仕事おこしにつなげていく取り組みが必要です。もっと広い形で地域のみなさんに要請や説明をしていく取り組みを法人全体で考えていきます。

次に福津事業所と水巻事業所の事業拡大計画ですが、しっかりと頑張り黒字も出している事業所です。キャパシティを超え次の展開が望まれていました。この事業拡大は、当該事業所職員がしっかりと議論をして合意づくりを行っていることが大切です。そして、一定の資金が必要です。ですから、ふくし生協として支援をしていきたいと思えます。ホームページの質問を頂きま

## 仲間づくりを合言葉に

### 組合員数

7月末組合員数 5,619人  
6・7月新規加入者 57名  
(2020年度同月 33名)

### 出資金額

6・7月出資金額 1714万8306円  
(編集委員会 世利)

したが、維持管理については明確に担当者を置くとともに、本部と事業所との情報交換が必要です。外部の方々に伝わる仕組みを作り事業所ページの充実を図ります。合わせてSNSの事業所活用も進んでいます。活用については機関会議でも対応していきたいと思えます。ロゴマークの活用も含めてルール作りを行つていきたいと思えます。コロナ禍で発言も六名にとどまりましたが、ぜひ各事業所で報告してください。また九月より第二四回通常総代会決定学習会を開催していきます。ふくし生協強化月間につなげていく意見交換を行いたいと思えますのでぜひご協力をお願いいたします。

## シリーズ 庶民の文化物語

No. 14

伝統話芸編  
落語②戦争総動員の具に 国策落語・禁演落語  
落語家が伝える「反戦僧侶」描いた映画

「笑点」で「平和」を語る

木久翁師匠に共感

テレビの「笑点」は人気が高く、私もよく観ます。「大喜利」では、林家木久翁が「平和」をよくネタにしたり、三遊亭円楽が「政治家の無責任さ」を斬つたりすると「ホッと」します。

でも、もっと「スカットしたオチ」で閉めてほしくなります。「平和一般」ではなく、「核兵器禁止条約批准して」に斬り込んでくれたらどうか、また円楽師匠には「政治家一般」ではなく、「公文書偽造」や「桜を見る会」など「モリ」と「サクラ」を掛けて「ピシッと」した斬を期待したりします。しかし、「戦争のために率先して、命をささげよ」とか、「福祉は我慢して、軍備を強化すべきだ」をオチにした落語は流石にありません。

木久翁師匠の「平和」の裏には、戦争体験から「ふたたび戦争をすることはダメだ」があり、「九条活かせ」の思いから共感しています。

戦争遂行に総動員された

伝統話芸

同じ伝統話芸の講談や浪曲は、すでに日露戦争時から、国威高揚・戦意高揚への活用に積極的に協力します。落語は悲しみもおかしく笑いにしますので、ストレートに戦意高揚になりませんが、満州事変頃から「当時の国家の戦争遂行の意思を肯定し、国民に協力させる意図を持った国策落語」が推し進められます。国民の窮乏生活を肯定し、銃後の国民に反戦はもろん厭戦気分を起させない落語です。国策落語を実際には演じない古典派の名人たちの名

前でもって、どんどん発表されます。国民動員の具となりました。

そうした動きに落語界は、500近い演目のうち、遊郭や妾、好色、不義、卑猥など53の演目を「禁演落語」として自粛します。

それを強くアピールしようと落語の洒落気で演目を葬り「はなし塚」を建立します。演じた人もいますが、権力的に拘束されたりしなかつたようです。碑は今も存します。落語界に繰り返さない実践を期待します。

映画「明日へ―戦争は罪悪である」

植木等の実父や本人も登場

4年前に福岡市東区で「明日へ―戦争は罪悪である」の上映会にとりくみました。作品は、戦争推進に全体が積極的だった仏教界が戦争反対を唱える僧侶を破門し、「反戦僧侶」として投獄されますが、その一人竹中彰元僧侶をモデル(映画では杉原良善)に描いたものです。良善は青年に戦争に行くことをすすめたことを悔い、「戦争は集団殺人だ」と檀徒に説いて、4

度投獄された植木徹誠僧侶(俳優植木等の実父)に会ったりし、「戦争は罪悪だ」と投獄を恐れず人々に説き続けます。彰元(良善)のメッセージを難しい説明でなく、彼の「喋りの達人」にちなんで「落語家」に語らせます。落語が生きています。

良善の応援で落語家になった青年(金山亭我楽)は、出陣を祝う場で良善に「子別れ(後に禁演落語に)」を所望され、同席した在郷軍人の苦々しい顔の中、見事に演じますが、参列者は笑い涙します。出陣式で「お国の為にがんばってきます」と言う我楽に、良善は「決して人を殺すな」と。その後も良善は、どんなに迫害と弾圧を受けようと反戦を貫きます。我楽は戦場で身をもって良善の言葉の意味を知ります。戦後は異端落語家と言われても、反戦平和の演目を高座で演じます。この映画の第2回上映会を行いたくなりました。

(目下部恭久 東区香椎在住)

(つづく)

# 水巻事業所



事業拡張にむけて片付けや引っ越し作業が進んでいます

**水巻町の社会資源として**  
家族や地域、近隣に開かれ、支え合い、助け合う共生の地域づくりをめざしてきました。  
このたび定員12名のデイ

(水巻事業所 藤田)

「水巻町の社会資源」として、通所介護事業とお泊り生協ホームにより最後までケアし続け看取りを含みます。宅老所ケアを実践していきます。

# 福津事業所



新事業所内装工事の様子

「困ったときはふくし生協へ」を合言葉に  
長年地域の皆様に支えていただきましたふくし生協福津事業所は10年目を迎えました。

(福津事業所 坂口)

宅老所第2たんぼぼは、19人定員のデイサービスをご提供していますが、地域の皆様のご要望が増え、移転先の新たな施設で定員枠を増やし、事業を拡大します。  
これからも「24時間365日介護で困ったときはふくし生協へ」を合言葉に、地域に役立つ事業所を目指してまいります。

## 事業所リニューアル

サービス第3赤とんぼを拡張し、事業を拡大します。  
二〇二二年のリニューアルとなりますので、開所の際には、あらためてお知らせします。

## 設備投資のための組合債(有利債) みなさまのご協力をお願いします

ふくし生協では二〇二一年度の事業活動の柱として、水巻事業所および福津事業所のデイサービス拡充にとりくみます。いずれの事業所も、地域に求められているサービス提供量にお応えするためには現在のスペース利用では困難であることから、利用定員を拡大するために実施するものです。  
つきましては「設備投資のための組合債」を募集いたします。チラシや申込書は最寄りの事業所までお問い合わせください。多くの組合員の皆様のご協力をよろしく願います。

(本部事務局)

**組合債募集**  
設備投資のための組合債(有利債)にご協力ください

ふくし生協では2021年度の事業活動の柱として、水巻事業所および福津事業所のデイサービス拡充に、ご協力をお願いいたしております。地域に求められているサービス提供量にお応えするためには現在のスペース利用では困難であることから、利用定員を拡大するために実施するものです。

2021年7月31日  
福岡県高齢者福祉生活協会の組合債  
理事長 松本一

- 募集金額 5500万円
- 募集期間 2021年8月2日～10月31日
- ※募集開始日より申込みの締切は10月29日までにお願いいたします
- 募集目的 水巻事業所および福津事業所のデイサービス拡充のための資金づくり
- 満期日 2024年10月31日  
(利息満期期間は2021年11月4日から2024年10月31日までの年間)
- 申込単位 3万円以上(4万円、5万円以上がお勧めいたします)
- 償還額 元金1000万円
- 応募資格 福岡県高齢者福祉生活協会の組合員
- 利率 年4.0%(年1回複利)
- 中途解約の場合、1年未満は無利息、1年以上2年未満は年0.25%、2年以上3年未満は年0.5%の金利となります。

お申込入金方法  
「設備投資のための組合債申込書」に記載の上、(1)申込書を郵送または本人にて在営本部(下記)に送付してください。必要書類の郵送または申込み票に添付してください。銀行または郵便局にて送金してください。

お問い合わせ先  
福岡県高齢者福祉生活協会の組合債(ふくし生協 本部事務局 福岡 田中/北條まで)  
〒812-0023 福岡県多摩郡多摩郡2-1-1 つかさどビル2階  
電話 092-282-1431 FAX 092-282-1433

募集チラシ(上)と申込書(下)

**設備投資のための組合債 申込書**  
福岡県高齢者福祉生活協会の組合債  
理事長 松本 一 申込日 2021年 月 日

申込者(個人) 氏名 電話番号  
住所  
Eメール

申込者(法人) 法人名 代表者氏名 電話番号  
住所  
Eメール

申込金額 円

申込書の内容  
申込書の内容  
申込書の内容

申込書の控え  
申込書の内容

福岡県高齢者福祉生活協会の組合債(ふくし生協 本部事務局 福岡 田中/北條まで)  
〒812-0023 福岡県多摩郡多摩郡2-1-1 つかさどビル2階  
電話 092-282-1431 FAX 092-282-1433

# 募集金額 5500万円

## 募集期間

## 2021年8月2日～10月31日

お問い合わせは、ふくし生協本部事務局、もしくは各事業所まで

ふくし生協本部電話 092-282-1431

知恵の輪「コラム」

子どもや孫に話したい

年金のこと

Q 大学生の孫が20歳になりまして。年金のお知らせが届いたのに、関係ないと放置していて心配です。孫にどのような話せばいいですか。

A こんな会話ができるといいなあとと思います。

孫「年金なんて、僕たちが高齢者になったとき、どうなっているかわからないや。」

祖母「先のことはわからないね。ところで、おばあちゃんの生活費は誰が出していると思う？」

孫「お父さんとお母さん！」

祖母「お父さんたちは、あなたたちの学費で精一杯、おばあちゃんの生活費まで出せないよ。おばあちゃんは今では仕事をしていないけれど、年金サイフを持っているのよ」

孫「どんなサイフ？」

祖母「2カ月に一度、開けたら、お金が入っているサイフ。お金を全部使っても、また、

2カ月後に入っている。ゆとりはないけれど、暮らしている。いいサイフだと思わない？」

孫「魔法のサイフみたいやな」

祖母「魔法のサイフみたいだけれど、魔法じゃないよ。おばあちゃんは年金の保険料を払ってきたから、年金サイフが持てるのよ。そして、サイフの中にお金を入れてくれるのは、お父さんやあなたたち、若い世代なのよ。」(現役世代が高齢者を支える仕組みです)

孫「僕たちが保険料を払わなくなるよ、おばあちゃんも困るのか。おばあちゃんが困ると、僕の学費に影響があるかも…」

祖母「いいことに気がついたね」

お手紙

いつも「ひやくさい」ありがとうございます。

電話番号変更があり返送封筒に厚かましく、同封させていたできました。

「ひやくさい」全ページ目を通しますが、「うちのワンニャ」は特に楽しみにしています。

と、僕の学費に影響があるかも…」

祖母「いいことに気がついたね」

孫「でも、僕、お金ないよ。コロナでアルバイトもできないし…」

祖母「困ったときは、国が援助してくれるよ。今は払わなくてもいいように。ちゃんと手続きしておいで」

また、年金制度には老後の年金だけではなく、病気やケガでの給付(障害年金)があることも、特に若い世代に伝えたいと思います。

(副理事長)

社会保険労務士菅野美和子

ネコを飼っていますので、幸せそうな写真を見ると、嬉しく思います。

今回(110号掲載分)は亡くなられたご利用者さんの忘れ形見だそうで、引き取って下さり天国から感謝されていると思います。

高齢化で様々な問題があり、私の住む地域でも頭を痛めています。

うちのワンニャ

ひまわり事業所 久保知香



本部への投稿お待ちしております

久保家のわんこのばんびちゃんです。

ここ数年は久保の年賀状の為にイノシシの被り物や令和のまわし等とコスプレしています。

飼い主に似て人見知り…(犬見知り)です。

住み慣れた家で長く暮らせる事がベストだと思いますが、その為には何が必要か、自分自身も高齢となり考えさせられます。

とりあえずフレイル予防のため、身体を動かしています。暑くなります、皆さまお身体大切にされて下さい。

(村田 和子)

特集 長生き・元気！取材リポート⑨

親族約40人のビッグファミリー

今回の取材は、ぬくもり事業所の一角で組合員サロンを開かれている黒坂成子さん取材しました。

一九三三年生まれの八八歳、今でも元気に縫物を中心としたサロンの運営に関わっています。「孫二人にお嫁さんが来た」と嬉しそうに話されました。というのも、黒坂さん自身が十二



人兄弟、子どもやお孫さんが集うと40人くらいになることも。さぞかしにぎやかなことでしょう。

お生まれは東京で、小学校六年生の時疎開先で終戦を迎えられました。それから三重県鳥羽市、千葉と引っ越しを重ね福岡の地に住まれることになりました。

お母さまを早くなくされ、お父様の再婚で兄弟が十二人に。多くは語られませんがご苦労を乗り越えてのことと察します。縫物のサロンは不定期ですが月に二回開催されています。き

っかけは五年ほど前に当時所長だった清水さん(現西南事業所所長)に声をかけられてから始まったそうです。バッグや帽子などを縫い、フェスタなどのイベントに出展されてきました。過去には豊一豊ほどの大きな日本地図に憲法九条の文字を貼りつけたタペストリーをイベント会場に飾ったこともあるそうです。「本当に戦争はいかんねー」としみじみと語られました。

四年前にご主人を亡くされ、今は福岡市内に住む息子さんご家族とお会いするのが楽しみです。

にこやかに落ち着いてお話をされる方です。

(編集委員会 岩本)



被災地に送られてきた手縫いの雑巾。1枚1枚に思いが込められています。

増資協力ありがとうございました

ひやくさい7月号に同封しました増資協力をお願いチラシと郵便払込用紙により、新規加入者2名、増資参加者50名・総額80万円のご協力をいただきました。(8/25付)

ご協力をいただきました皆様  
に御礼申し上げます。

今回ご協力をいただいた組合

員様は、ふくし生協の創立から加入していただいている方や近年加入頂いた方まで幅広くご協力いただいています。

今後ともこうしたつながりを大切にしながら、生協強化活動を推進していきましょう。引き続きご協力をよろしく願います。

(編集委員会)



# 読者の声

## ▼「コロナ時代」

友が入・退院の末、老人ホームに移って面会も出来ない現状、手紙が一方通行で淋しい日々が続いて居ます。この時代はいつ解消するのでしょうか。

(福岡市南区・毛利 嘉子)

▼みんなの文芸広場楽しみに見えています。

今年1月主人と病院に行く途中で雪で車が動かなくなつて電話がなくて困つて後日携帯電話を持ちました。すごく便利でもっと早く持てば良かったと思っています。

(行橋市・本間美恵子)

▼ひやくさいをいつも楽しみに待つて居ります。できましたらとじられますようにパンチ穴のようなものがあれば助かります。勝手に申しました。

(福岡市東区・池口 悦子)

▼なぜ年金は減るのでしょか。昨年の賃金水準や介護保険料が増えると年金が減る等わかりやすかったです。

(行橋市・川邊太平治)

## ▼知恵の輪〜コラム

なぜ年金は減るのでしょか？を読みまして私がいつも思っている事が少しですけど理解できました。

(飯塚市・富田三枝子)



▼今月より95才の母がデイサービスでお世話になる予定です。今日はじめて「ひやくさい」を手にとりました。いろんなコーナーがあり、母よりも私の方が読むのが楽しみになりました。どうぞよろしく願ひいたします。

スタツフの皆様も暑い中お疲れ様でございます。

(小倉南区・谷田 悦子)

▼「クロスワードパズル」すぐむずかしかつたですが、頭の体操になりました。クオカード楽しみです。

両親も72才と68才になり、体もだんだん弱くなつてきたので「けいちく事業所」の介護サービスを詳しく知りたいです。

(みやこ町・白川 千秋)

▼本部事務局の皆様、暑中御

見舞申し上げます。シリーズ庶民の文化物語の落語の原典は知りませんでした。知恵の輪〜コラムであるの不可解だった年金が下がる訳が分かりました。みんなの文芸広場の貼り絵やステンドグラス風の絵、絵ハガキみんな上手ですネ。

(福岡市東区・西田 治)

▼「みんなの文芸広場」作品を作る時、きつとみなさんいい顔しているんだらうなと想像してしまいます♥

まだまだ続くであろうコロナに負けず頑張つて下さい。

(築上町・匿名NT)

▼5P(仲間づくりを合言葉に!!)……で新しく組合員が増えましたと報告されてました。……ここで質問です。組合員になるには何か規則(きまり)があるのですか。教えて下さい。私自身生協とは永い付き合いですが、解りません。

(直方市・竹井 武夫)

▼私は「みんなの文芸広場」が大好きです。心豊かに過ごされていられるご様子が感じられとてもほっこりします。

(福岡市中央区・岩永 操)

▼クロスワードパズルは頭の体操にとっても良いです。

(福岡市西区・小川 睦吉)

▼毎号、待ち遠しい位楽しみにしています。

クロスワードパズルを解くのも楽しみです。

(福岡市西区・定松フサ子)

▼(ソーシャルネットワーキングサービス)SNSの利用が広がっていますね。私が高校生の50年前には考えられなかった事です。

スマートフォンは使っていますが基本的な操作しかわかりません。世の中の変化のスピードにはついて行けそうにないです!

(前回は名前を書き忘れていました)別の人も忘れていたので笑えました。

(行橋市・古門 文江)

▼「ひやくさい」を楽しみにしている人が多いですね。とてもいい広報紙だと思います。

(福岡市東区・日下部恭久)

▼2ヶ月に1回発行のみんなの文芸広場を楽しみにして居ます。

(福岡市南区・瀧尻 恵)

▼「ゆいサポート」

私にも82才になる姉(一人暮らし)がいます。今迄は元氣印で心配することもなかったのですが先日検査入院すると言われ何度も付添うこととなり大変でした。日常の困ったにサポートして頂くと安心です。

(福岡市南区・原 晴江)

▼今年は総選挙の年です。

コロナ対策、生活補償を最優先する新たな政権を是非是非誕生させましょう。

(福岡市東区・亀丸 洋子)

▼毎号楽しみにしています。

(福岡市早良区・永島多佳子)

▼82才になり、仕事もなくクロスワードパズルを楽しんでいます。

(宗像市・村井 直樹)

▼みんなの文芸広場、投稿俳句と短歌・川柳、くすつと笑えたり、いつもなごみます。

(八幡西区・石松 典子)

▼マスクケース大事に使っています。

ありがとうございます。

(福岡市東区・末永 勝)

▼組合員になって20年になりますが始めてクイズに応募しま

した。

会社勤め60才で定年後にヘルパーの資格を取り最初の数年は訪問活動のみしていましたが今は水巻事業所の生協ホームに勤務しています。

早くコロナが終息する事を願っています。

(八幡西区・板山 一子)

▼No.110の「落語」について。

三種類の「はなし」の違い等興味深く歴史や奥深い文化であることが理解でき、楽しく拝見させて頂きました。

わかりやすい内容や充実した記事がどんどん増えて来て毎回「ひやくさい」が届くのを心待ちにしております。

それから、中間市の伊佐様からお褒めの言葉を頂戴し凄く嬉しかったです。

今更ながら一歩踏み出す勇気が大切だと改めて痛感致しました。本当に有難うございます。

蛇足ながら、百歳になられた利用者様はコロナの関係で長期お休み中、もう4ヶ月以上お会いできず残念です。

皆様方、熱中症等には油断なさらずご自愛くださいませ。

(福岡市東区・岡村美智子)

▼庶民の文化物語(伝統話芸①落語)落語の原典が僧侶の説法から始まった事は以外でした。又「はなし」が「話」「咄」「噺」と、いろいろ意味の微妙に違う事も知っておもしろかったです。

(粕屋町・合屋美智子)

▼いつも楽しく拝見させて頂いています。特にパズルが好きで一番先に目を通して楽しんでいきます。

記事も今時の事柄で勉強になります。特に今号の『SNS』は、苦手なので少しは頑張りたいと思っています。

(直方市・松田みどり)

▼身近なSDGsでマイバツクを必ず持ち歩いています。小さな活動だと思いますが、これからも続けて環境の事をしっかりと教えていきたいと思っています。



(福岡市西区・高見 千秋)

▼先日クイズの答えを出したハガキに105才の母を描いて出し

ていました。

スイーツ女子の母は7/24にあんぱんをちぎっておいしそうに食べると急に眠るようになってしまいました。以前「ひやくさい」に載せて(母のことを)頂きありがとうございます。

(水巻町・江上 淑子)

▼いつも御世話様になります。「ひやくさい」を楽しみに読ませて頂いております。友達が「みんなのひろば」にたよりを送っていたので連絡とりありました。

コロナ禍の中くれぐれも御自愛を!

(八幡東区・山口 正枝)

▼◎知恵の輪くコラムで年金のことが書いてあり今までなんとなく減ったり同じだったりしていたのがどうしてなのかわかりました。

◎読者の声はいつもたのしみに読ませていただいています。

◎クロスワードパズルはなかなかむつかしい所がありわからない所は子供達に聞きながらたのしませてもらっています。

(篠栗町・古賀 恭子)

# クロスワードパズル

## 60

1	2	3			4	5
6				7		
8			9	☆		
	10					
11			12			13
		14			15	
16						☆

▼タテ、ヨコの《カギ》に従ってマス目に言葉を入  
ててください。ただし、右下隅に☆のあるマスには漢  
字が入ります。タテ、ヨコで漢字の読みは違ってい  
ます。すべてのマスを埋め終わったら、二重マスの中  
の文字を並べ替えて、《ヒント》にふさわしい言葉を  
作ってください。それが答えです。

▼知恵の輪〜コラムで、今回  
のなぜ年金は減るのでしょ  
うか?を読んで、仕組みが、わか  
り易く書かれていたので、理解  
がすすみました。ありがとうございます。  
今月7月から、小  
麦や油等の値上げがありまし  
た。毎日生きる為に必要な食料  
品も、量目を減らしたりで、実  
質値上げが続いています。今以  
上節約は厳しいと実感していま  
す。

(二寸気づいたこと) 老婆心  
から書いています。  
・10ページ上段  
永田豊子さんの文章で、情報  
源として多いには↓大いにて  
は?  
・11ページ  
編集後記の最後の2行は、同  
じ意味が重なっています。自  
愛||自分の健康に気をつける  
こと

(匿名)

▼「No.110 読者の声」欄に、私  
の名前を見つけてびっくり。(こ  
ういった類の投稿は) 一方通行  
のことが多いのに、読者委員会  
のスタッフの方々はしっかりと読  
んでくださっているのだなあ  
と実感。とても嬉しかったです!!  
ありがとうございます!!  
(八幡西区・成富 邦子)



### 《ヨコのカギ》

- 1 物事を判断するときの基準
- 4 態度や主張を表明する、何を鮮明にする?
- 6 提出された届け出を取り扱うこと

### 《タテのカギ》

- 1 梅酒は〜酒
- 2 相手のことを思っていさめ論ずこと
- 3 暫定的なもの。〜免許
- 4 体や心に受けた痛みが今も…。
- 5 失恋の〜
- 7 野球のDHは〜打者
- 7 写生
- 9 政府が公益上必要と思われる事業に対して行う経済的支援
- 11 恋しい気持ちが高まる、何が募る?
- 13 リサイクルショップで手に入れる衣料品
- 14 塗料を塗る道具
- 15 〜をもつて〜を制す

《ヒント》無数の小さな花が香ると秋を感じます

- 7 幼い頃の習慣は年老いても忘れな
- 8 手紙を数える言葉
- 9 互いに力を貸しあうこと
- 10 脊柱などの固定矯正のために着
- 11 けます
- 11 万の1万倍
- 12 商売繁盛、門前何を成す?。
- 14 取り決めなどを一方的に取り消すこと。条約
- 15 米国の通貨の単位
- 16 ある物事が解決すること

## (カトリセンコウ)

前回の答(No.59)

1	ド	ク	リ	3	ツ	4	ド	5	ツ	ポ
6	ヨ	セ		7	カ	ウ	チ			
	ウ		8	チ	イ	キ		9	イ	
		10	ジ	ヤ	道☆		11	ゲ	イ	
12	イ	コ	ク		13	ホ	ン	訳☆		
14	ト	ウ	モ	15	ロ	コ	シ			
	コ		16	ク	ス	リ	ユ	ビ		

### ■前回の答は

「蚊取り線香」でした。

■当面正解者全員に

QUOカードを

送らせて頂きます。



コロナ禍でなかなか外出が  
思うようにできません。ステ  
イホームのアイテム  
として、引き続き  
「ひやくさい」をご  
活用ください。

完成した言葉と「ひやくさい」の感想な  
どをはがきに書いて、「ふくし生協」広報  
委員会クロスワードパズル係」まで10月15  
日必着。正解者全員にQUO(クオ)カ  
ードを送ります。



▲ほのぼの消しゴム版画作品(版:加治美千代 字:鶴田輝子)

みんなの  
**文芸**  
広場

ご投稿ありがとうございます。  
ございます。



▲江上淑子(水巻町)



▲田中文字子(直方市)

投稿俳句と短歌・川柳

俳句

大村イソ子(直方市)

メダカたち 待ってましたと 水温む

好(ミナミデイサービス)

コロナ時 盆に帰ると 祖母思い  
辛夷の木 蟬の合唱 年一度

川柳

好(ミナミデイサービス)

糖尿で ロ元淋し イリ子煎り  
血糖値 主治医うなずき 飲酒OK

短歌

好(ミナミデイサービス)

孫帰省 向日葵の中 婆撮りまくり  
カメラかっいで 婆撮りまくり  
婆は 電動バイクで ポーズとり  
幸せの一時



▲ミナミ・デイサービスの皆さんの作品